

令和5年度

あさひ

吉川市立旭小学校

自然体験



第2学年

特色

- 吉川ほたるの会の方々から、ほたるの生態について教えて頂き、学区内にある、ほたるドームにほたるの幼虫を放流した。
- 7月には、「市民農園ほたる鑑賞会」も開催され、元気に成虫に育ち、体を光らせているほたるの姿を観ることができた。
- トマト農園で、トマトの栽培方法やその様子を実際に見ることができた。後日、対応していただいたトマト農園の方を学校に招いて、お礼の会を行い、感謝の気持ちを伝えた。

児童の感想

- ほたるの幼虫は黒くてびっくりしたけれど、説明を聞いて、とても貴重な生き物だと分かり、放流体験ができてうれしかった。
- 以前は旭地区にも、たくさんのほたるが生息していたと知って、たくさんのほたるが飛び交う景色を見たいと思った。
- ビニールハウスいっぱいトマトがあり、きれいだった。ボタン一つで全部のトマトに水をあげられるのを知って感動した。

成果

- 本体験を通して、生き物の命の尊さを実感したり、環境を守る大切さを学んだりすることができた。
- 自分たちの学区にすばらしい自然が残っていることや、その自然を守ろうと多くの方々が活動していることを知ることができた。また、自分たちが住んでいる土地を誇らしく感じた児童も多く、郷土愛を育てることができた。